

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2019年7月5日）

■第1刷（2018年6月15日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第2章 組織のサンプリング					
35	上から4行目	トリミングの際, Brain Atlas (参考文献)	トリミングの際, 脳アトラス (参考文献)		19/07/05
35	下から2行目	The Rat Brainin Stereotaxic	The Rat Brain in Stereotaxic		19/07/05
38	図2.7	「前葉」「後葉」の文字が入れ替わっている		※1図 参照	18/06/11
第3章 ブロック作製					
100	図9タイトル	未凍結ブロックの作製	未 固定 凍結ブロックの作製		18/06/11
第5章 免疫組織化学染色					
117	表1, 「CSTジャパン」のURL	www.cstj.co.jp	www.cellsignal.jp/		19/07/05
117	表1, 「富士フイルム和光純薬」のURL	www.wako-chem.co.jp/siyaku/index_life.htm	labchem-wako.fujifilm.com/jp/index.html		19/07/05
117	表1, 「OriGene Technologies」のURL	us.acris-antibodies.com/	www.origene.com/		19/07/05
117	表1, 「Spring Bioscience」の行		行を削除	アブカム社に統合	19/07/05
128	「5) ネガティブコントロール抗体」下から4行目	goat IgG (サンタクルーズバイオテクノロジー社 #sc-2028)	Normal goat IgG (R&D Systems社 #AB-108-C)	変更前の製品が販売中止	19/07/05
132	「a. マイクロウェーブ処理」①	スライドガラスが浸漬する十分な量のクエン酸バッファーを入れ(図4.2)※5,	スライドガラス(図4.2)が浸漬する十分な量のクエン酸バッファーを入れ※5,		19/07/05
133	下から3行目(脚注を除く), 「8) 二次抗体反応」の①	1% G-Block/TBSで製品添付文書の濃度に従い希釈し, 切片に載せ 4°Cで一晩 反応させる.	1% G-Block/TBSで製品添付文書の濃度に従い希釈し, 切片に載せ 室温で30分間 反応させる.		18/05/29
第6章 <i>in situ</i> ハイブリダイゼーション (ISH)					
154	冒頭文4行目	洗浄(Stringency Wash)の温度で	洗浄(Stringency Wash)の温度 や洗浄バッファーの塩濃度など で		19/07/05
156	上から3行目	10%中性緩衝ホルマリン	10%中性緩衝ホルマリン(23ページ参照)		19/07/05
157	本文上から3行目	・ 10 ~50 μg/mL…筋肉, 心臓	・ 4 ~50 μg/mL…筋肉, 心臓		19/07/05
159	「②組織切片の前処理」の「③」	③固定:10%NBF- PBS / 37°C / 30分間	③固定:10%NBF / 37°C / 30分間		19/07/05

※1

